

なるほど
納得!!

Ehime's Amazing techniques

えひめが誇る **スゴ技**

158
選

ネ。コ。ン。ジ。ヤ。パ。ン。2。0。1。5
愛媛県企業
ガイドブック

ここが
愛媛
県

愛媛 スゴ技

検索

<http://www.sugowaza-ehime.com/>



愛媛県知事 中村 時広

愛媛県は、第二次産業が集積する東予地域（県東部）、第三次産業が盛んな中予地域（松山市を中心とする県中央部）、そして、第一次産業が中心の南予地域（県南西部）とそれぞれに特色ある産業が集積し、全国的にも珍しいバランスの取れた産業構造となっています。

特に、ものづくり産業に注目しますと、東予地域には、古くより製紙業から紙加工業に至る紙関連産業が集積し、製紙・紙加工業の製造品出荷額等が全国1位の四国中央市、江戸時代の別子銅山の開抗以来、化学や機械、非鉄金属といった住友グループの企業城下町として発展してきた新居浜市、近年、鉄鋼をはじめ、飲料や化学、造船等の大手企業の工場立地が目覚ましい西条市、更には、国内最大のタオル産地であり、世界に誇る造船や海運会社が立地する今治市など、多彩な工業都市が連なり、日本屈指の高い技術力や優れた製品を持つ「ものづくり企業」が数多く集積しています。

また、中予・南予地域に目を転じますと、それぞれ地域に根ざし、地域特有の資源を巧みに活用した、きらりと光る多様な「ものづくり企業」があります。

県では、これら本県の誇る「ものづくり企業」の優れた技術や製品を、平成23年度に「愛媛ものづくり企業「スゴ技」データベース」として整備し、毎年、その充実に努めているところですが、平成26年度までの追加掲載等を含めまして、合計158社201技術のデータベースに増強いたしました。

このデータベースを活用し、「愛媛の底力」とも言える本県の魅力ある企業や産業集積を、内外に広くPRすることにより、販路の拡大につなげていくとともに、異業種間の技術のマッチングに役立てていきたいと考えております。

日々、イノベーションを志向されている企業関係者の皆様におかれましては、このデータベース掲載企業に少しでも御興味をもたれましたら、ぜひとも、県庁担当部署まで御連絡していただければ幸いです。このデータベースが、皆様のビジネスチャンスを広げるツールの一助として、積極的に御利用いただけますことを願っています。

愛媛県の産業

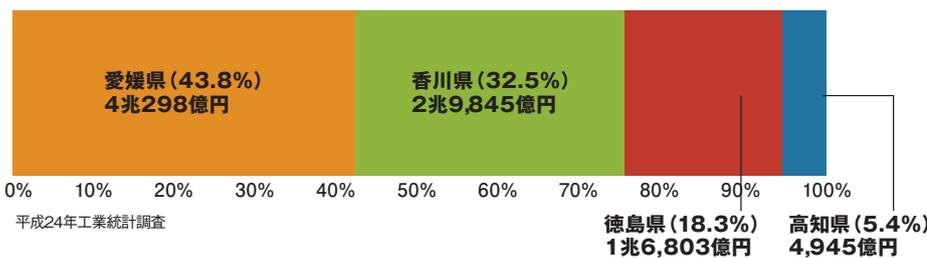
愛媛県の人口（平成22年国勢調査）は約143万1,000人、県内総生産（名目）は約5兆1,000億円（平成23年）、製造品出荷額等は約4兆298億円（平成24年）。

本県の産業構造は、生産額ベースで見ると第1次産業が2.0%、第2次産業が27.9%、第3次産業が70.1%となっています。

また、製造品出荷額等が多い業種は、非鉄金属（17.4%）、石油・石炭（15.0%）、紙・パルプ（13.1%）、船舶などの輸送用機械（11.6%）の順となっています。

なお、本県は、製造品出荷額等においては、四国全体の43.8%のシェアを有する工業県としての特徴を持っています。

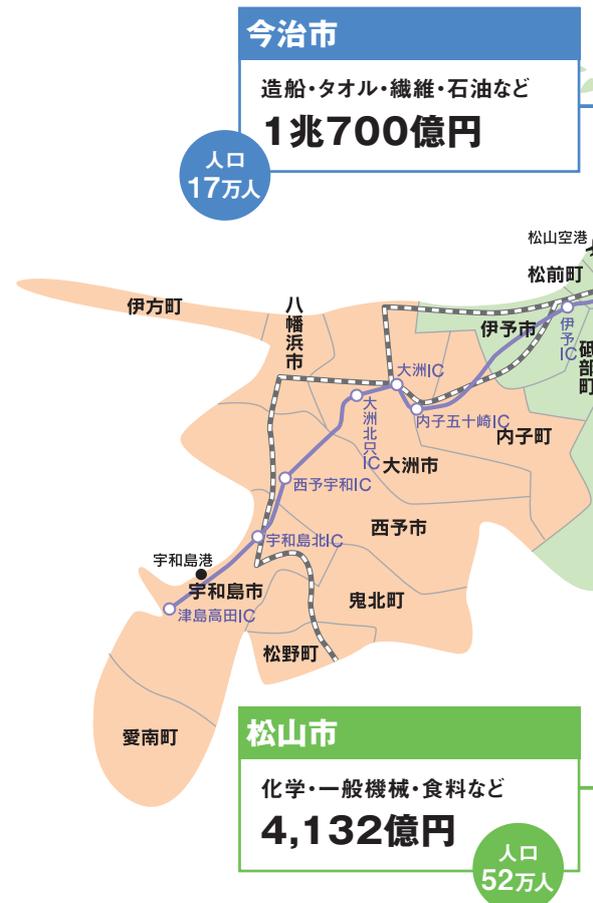
四国4県構成割合



各県人口

愛媛県 約143万人 香川県 約100万人 徳島県 約79万人 高知県 約77万人

愛媛県内 製造品出



愛媛の日本一!!

【工業製品】主な日本一
(平成24年工業統計調査)

- タオル
- 紙製衛生材料
- 祝儀用品（水引・金封等）
- 障子紙、書道用紙
- 抄紙機（連続的に紙を製造する機械）



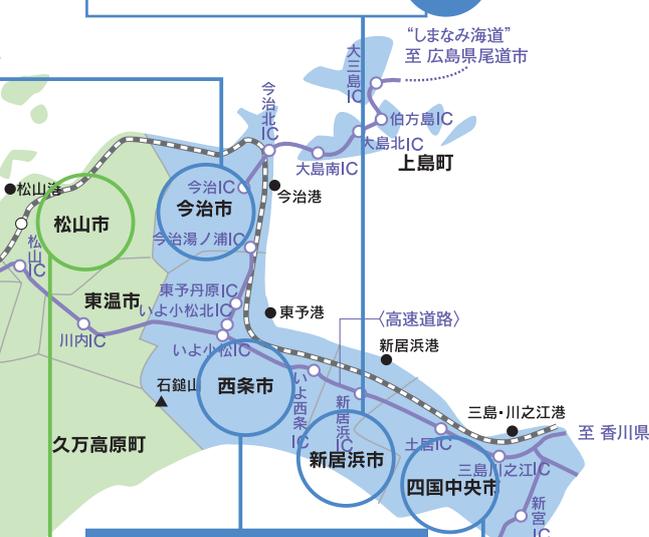
主要都市の荷額等

(平成24年工業統計調査)

新居浜市

化学・非鉄金属・一般機械など
6,020億円

人口
12万人



西条市

非鉄金属・電気機械・鉄鋼・飲料など
8,860億円

人口
11万人

四国中央市

紙・パルプ・プラスチックなど
5,987億円

人口
9万人

【農林水産品】主な日本一

(平成24~26年、出典:農林水産省統計)

- **かんきつ** → 39年連続日本一!!
- **キウイフルーツ** → 28年連続日本一!!
- **裸麦** (みそや焼酎などの原料) → 28年連続日本一!!
- **真珠** → 8年連続日本一!!
- **養殖真鯛** → 23年連続日本一!!



愛媛県イメージアップキャラクター
みぎゃん

地域ごとの産業集積

東予地域 四国中央市・新居浜市・西条市

四国中央市は、伝統的な水引工芸から紙・パルプの大型工場を有する大王製紙(株)など、高度な最先端分野まで網羅する全国でも有数の紙の産地で、製紙・紙加工業の製造品出荷額等は日本一を誇っています。同市には製紙メーカーとともにユニ・チャーム(株)やリンテック(株)など数多くの紙加工業者が集積し、「紙製品なら、切手と紙幣以外は何でも作れる」といわれるほど、生産品目が多岐にわたっています。

新居浜市は、江戸時代の別子銅山開坑以来、住友金属鉱山(株)、住友化学(株)、住友重機械工業(株)といった住友グループの企業城下町として名高い地域で、非鉄金属や化学関連企業をはじめ、住友関連の技術力の高い中小機械産業群が形成されています。

西条市は、高耐食表面処理鋼板の開発・生産拠点である日新製鋼(株)東予製造所、システムLSI製品等を製造するルネサス エレクトロニクス(株)西条事業所、液晶偏光膜用フィルムのリーディング企業である(株)クラレ西条事業所、アサヒビール(株)四国工場等の大手企業が集積する工業地域で、近年、最も企業立地が活発な地域となっています。

東予地域 今治地域

全国シェアの5割以上を占め、「今治タオル」のブランド化にも取り組む国内最大のタオル産地で、衣服・繊維関連企業も数多く集積しています。また、海上交通の要衝であったため、古くから海運業に加え、今治造船(株)や(株)新来島どっくなどの造船業や渦潮電機(株)などの造船関連の加工組立型産業が発展し、国内の鋼製貨物船新造数の約20%を占める日本屈指の造船業の集積地となっています。このほか、石材、製瓦、漆器など、地域資源を活かした地場産業や大手調味料メーカーの日本食研ホールディングス(株)などの生活関連型産業まで、多種多様なものづくり企業が数多く立地しています。

中予地域 松山市を中心とする中予地域

県内人口の4割以上をかかえ、とりわけ松山市には、県都として行政の中核機関等が集中しており、道後温泉や松山城を有する観光地として、商業、観光、サービス業等の第3次産業の集積が進んでいます。

航空機やスポーツタイプの自転車向け炭素繊維の供給基地である東レ(株)愛媛工場や、高い強度を持つアラミド繊維を製造する帝人(株)松山事業所などの化学メーカー、農機具の大手機械メーカーの井関農機(株)、環境関連分野にも積極的な展開をみせる大手ボイラーメーカーの三浦工業(株)、健康・医療機器等を製造するパナソニック ヘルスケア(株)、削り節などを製造する食品加工メーカーのヤマキ(株)やマルトモ(株)などの国内トップクラスの企業やそれらを支える技術力の高い中小関連企業のほか、県内の情報サービス業の大半が立地するなど、東予地域と並ぶ本県産業のリーディングゾーンとなっています。

南予地域 八幡浜市、大洲市及び宇和島市を中心とする南予地域

日本有数のかんきつ類の産地として広く知られているほか、漁業でも県の魚であるマダイをはじめ、ハマチ、真珠の養殖が盛んで、第1次産業のウエイトの高い地域です。

八幡浜地域には、古くからの水産練り製品の製造業者に加え、我が国で初めて魚肉ソーセージを開発したハム・ソーセージメーカーである西南開発(株)が立地し、最近では大手ハンバーガーのパーティ製造工場も操業しています。

大洲市には、バイオテクノロジーを駆使して天然調味料エキスや特定保健用食品等を製造している仙味エキス(株)が立地するほか、医療用脱脂綿や化粧綿などの衛生材料等を製造している丸三産業(株)や旅館・ホテル向け業務用歯ブラシの全国トップメーカーである(株)アイテックなど、独自の分野で高い企画・開発力を持った企業が立地しています。

宇和島地域では、豊かな水産資源を活用した水産加工業を営む企業が立地しているほか、パーティクラッカーのシェア日本一を誇る(株)カネコなどがあります。

ネプコンジャパン 2015 愛媛県企業

掲載企業INDEX (掲載ページ)

※掲載している情報は2014年12月12日現在のものです。掲載内容は変更される場合がありますので、ご了承ください。

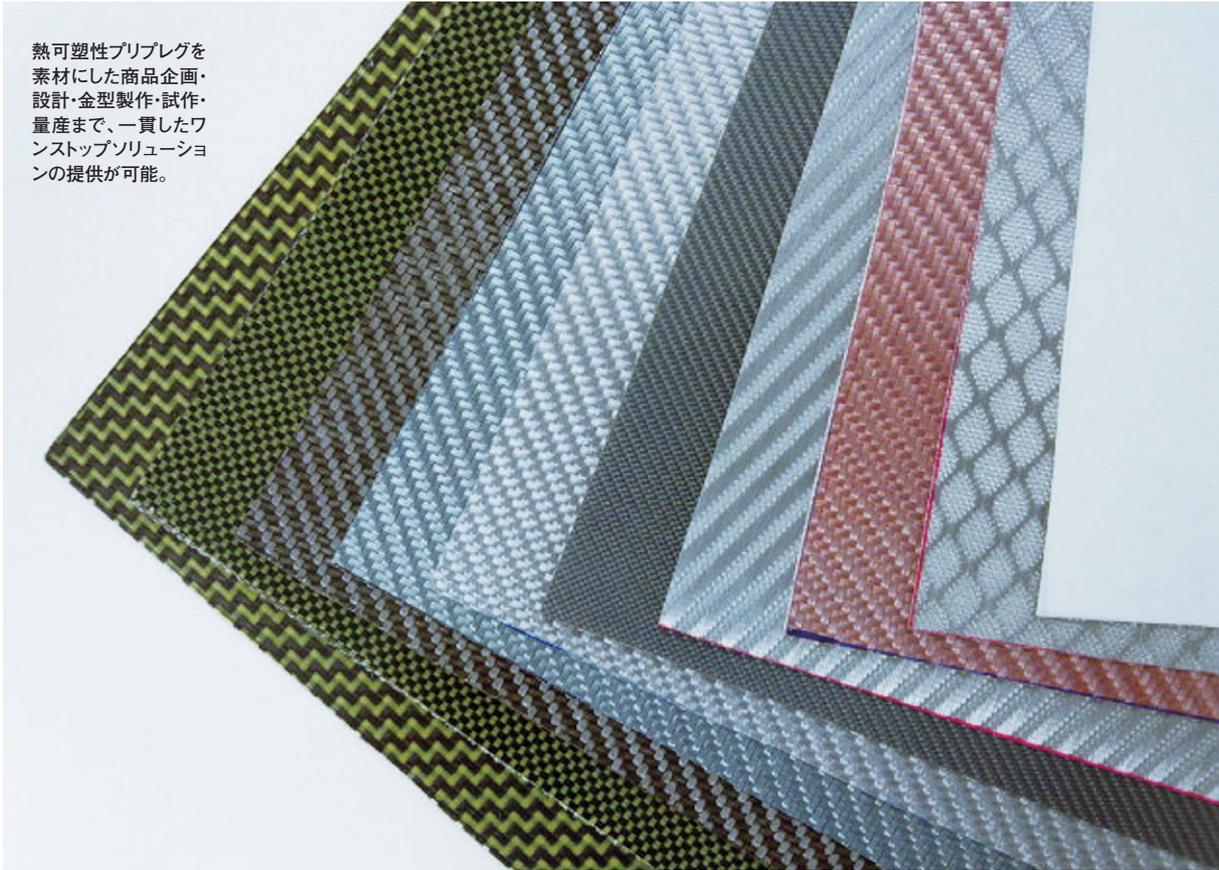
【電気機械】 アプライズ 株式会社…………… 4	【金属製品】 ツウテック 株式会社…………… 9
【金属製品】 株式会社 コスにじゅういち…………… 5	【窯業・土石製品】 日本ジスク工業 株式会社…………… 10
【電気機械】 株式会社 サイバー…………… 6	【一般機械】 株式会社 フラスコ株式会社 ダイテック…………… 11
【ゴム製品】 株式会社 タケチ…………… 7	【一般機械】 ユースエンジニアリング 株式会社…………… 12
【電気機械】 田中技研 株式会社…………… 8	

ガイドブックの見方

The image shows a page from the 'Amazing Techniques' guidebook for Aipryz Co., Ltd. The page features a large image of a textured, woven material. Callouts on the left and right sides of the page point to specific sections:

- 業種区分** (Industry Classification): Points to the top left header area.
- 社名** (Company Name): Points to the company name 'アプライズ株式会社'.
- 企業プロフィール** (Company Profile): Points to the introductory text on the left side.
- 社名と業種** (Company Name and Industry): Points to the company name and industry '半重合熱可塑性プリブレグ'.
- 愛媛が誇る「スコ技」をご紹介** (Introducing 'Amazing Techniques' from Ehime): Points to the bottom left section.
- ホームページアドレス** (Homepage Address): Points to the top right header area.
- 自社製品写真他** (Other Company Product Photos): Points to the main image of the woven material.
- 企業プロフィールと沿革を掲載** (Company Profile and History): Points to the bottom right section.

熱可塑性プリプレグを素材にした商品企画・設計・金型製作・試作・量産まで、一貫したワンストップソリューションの提供が可能。



アプライズ株式会社

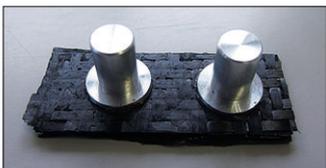
電子機器開発・製造 射出成形金型製造・販売

半重合熱可塑性プリプレグ

●従来の問題点を解決した 超低粘度の熱可塑性樹脂を開発

炭素やガラスなどの繊維と樹脂の複合素材である繊維強化プラスチック（FRP）のうち、母材に熱硬化性樹脂が用いられているものは、加工性・加工時間がなどに制約がありコスト高になる、リサイクルできないなどの問題点がある。そのため熱可塑性樹脂を母材として用いる研究がされてきたが、粘度が高いため繊維に均等に含浸しにくく、強度・剛性にも課題があった。

しかし、協力会社の韓国AXIA社が従来の問題点を解決した超低粘度の熱可塑性樹脂を開発したことにより、加工性に優れた低コストの新しい繊維強化プラスチックである「熱可塑性プリプレグ」の開発に成功した。



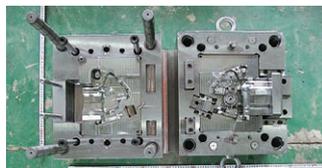
●加工時間が短く加工性にも優れた コストダウンも可能



熱可塑性プリプレグには母材樹脂が重合（高分子化）済みのものと、より加工性が優れた半重合状態のものと2種類があり、半重合のプリプレグは常温下でも安定した状態を保つことのできるという、これまでの熱可塑性FRPにはない性質を持った素材であり、従来の熱硬化性FRPより加工しやすいという特徴を持っている。取り扱いが容易であることから加工にかかるコストの削減が可能。炭素、ガラスのほかにもさまざまな繊維を使った熱可塑性プリプレグがある。

●蓄積してきたノウハウをもとに 新分野への応用にも意欲的

飛行機や自動車などに用いられている熱硬化性樹脂を母材に使った従来のFRPを、熱可塑性プリプレグを使うことで大幅なコストダウンが可能となる。さらに加工性に優れていることから、従来のFRPでは対応できなかった精密機器や医療機器への展開も期待できる。熱可塑性プリプレグの製造は韓国で行っており、当社は日本での独占販売権を持った会社を共同設立し、販売をスタートさせた。基幹事業である電子機器開発において蓄積してきたノウハウを基礎に、他業界への応用も視野に入れた熱可塑性プリプレグを素材とした具体的な商品の設計・量産を目指している。

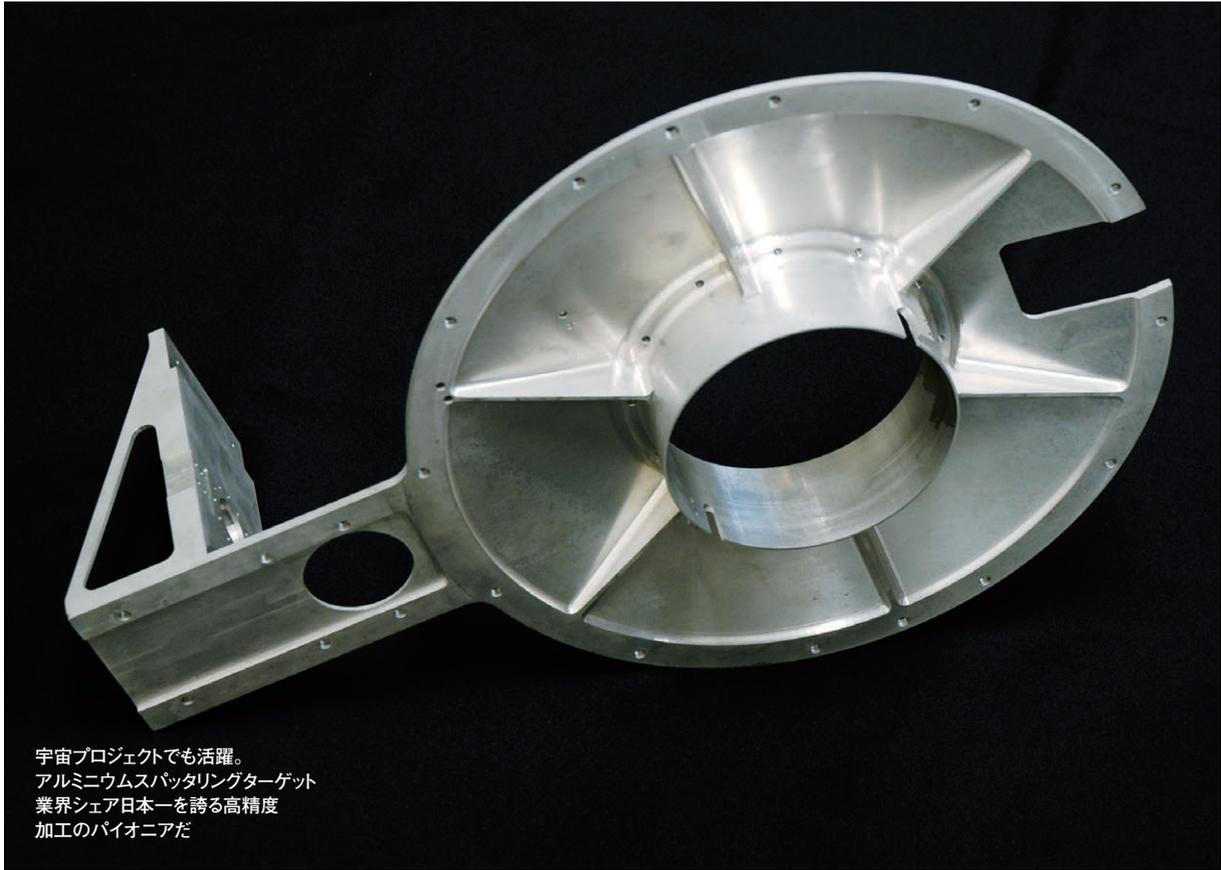


●企業DATA

〒793-0023 愛媛県西条市明屋敷651番地4
TEL / 0897-52-1652
FAX / 0897-52-1653
設立 / 平成10年6月 資本金 / 1,000万円
代表者 / 代表取締役 曾我部 要義
従業員数 / 35名
事業内容 / 電子機器開発・製造、金型製造、樹脂成形・2次加工
事業所 / 小松工場、京都工場、上海工場
売上高 5億9千万円(平成26年3月期)

●沿革

1998年(平成10年) 会社設立
松下電器産業(株)、三洋電機(株)等大手家電メーカーの受託開発を開始
2004年(平成16年) 上海事務所開設
2005年(平成17年) ISO14001:2004認証取得
2008年(平成20年) 上海工場(秀雅精密模具(上海)有限公司)設立 金型製造・樹脂成形・2次加工
2010年(平成22年) 小松工場開設(電子機器組立)
2012年(平成24年) 京都工場開設(業務用美容機器組立)
2013年(平成25年) ISO9001:2008認証取得
2013年(平成25年) 熱可塑性プリプレグ販売会社 アビリティゲート株式会社を共同で設立



宇宙プロジェクトでも活躍。
アルミニウムスパッタリングターゲット
業界シェア日本一を誇る高精度
加工のパイオニアだ

株式会社 コスにじゅういち

精密・機械・電気製造

ターゲットから宇宙までアルミニウムの高精度軽量加工

●宇宙関連プロジェクトの実力

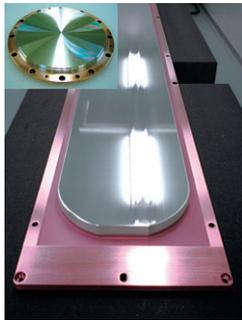
アルミニウム材料を中心に高精度の機械加工を行い、ITや半導体、医療関係の機械、機器の部品、ユニット組立品を提供しているコスにじゅういち。その加工技術は、軽量で高精度を求められる宇宙関連部品で活躍している。

住友重機械工業(株)の「小惑星表面サンプル採取機構」プロジェクトにおいて、その一翼を担った。なかでもアルミニウム材を無垢材より削り出し、薄肉加工を施す高度な技術力は、同社の信用を盤石なものとした。



衛星部品

●日本トップシェアの加工技術



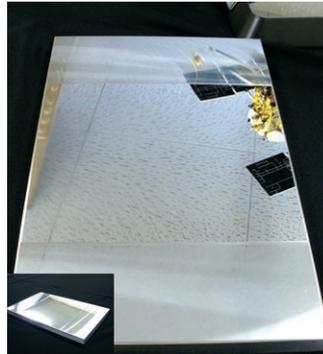
液晶ディスプレイ用配線材料

アルミニウム加工のパイオニアとして、マシニングセンター、NC旋盤、放電加工機など、先端の設備を駆使し、恒温室内で1,000分の1mmという高精度の機械加工を行う。

住友化学(株)からの委託生産によるアルミニウム製スパッタリングターゲットをはじめ、その他にも銅やシリコンなどの材料を用いたターゲット製造販売も行っている。

●高純度アルミニウム加工

住友化学(株)より99.9999%の高純度アルミニウムに付加価値をつけるための加工業務も受託。難易度の高い鏡面加工仕上げを高精度に実現している。



高純度アルミニウム鏡面加工

また、マグネシウム合金加工においても、発火しやすいマグネシウムを板材から加工。コスにじゅういちの技術は、業界から高い評価を獲得している。

●企業DATA

〒792-0016 愛媛県新居浜市港町2-25
TEL/0897-33-0888
FAX/0897-37-0760
設立/昭和39年2月
資本金/4,200万円
代表者/代表取締役社長 近藤基起
従業員数/191名
事業内容/アルミニウムスパッタリングターゲット製造、宇宙関連精密加工部品、半導体製造装置部品、サイクロ減速機部品、電気制御盤・計装盤
事業所/西条事業所、新居浜事業所、名古屋事業所
売上高/32億1,600万円(H25年9月期)

●沿革

1948年(昭和23年)
新居浜市港町にて近藤鉄工所を創設
1964年(昭和39年)
(株)近藤鉄工所設立
1973年(昭和48年)
住友化学(株)と共同で大型アルミ・エレクトロスラグの溶接技術を開発
1994年(平成6年)
(株)近藤鉄工所、(株)三星電機製作所の合併で(株)コスにじゅういちに社名変更
2000年(平成12年)
住友化学(株)よりアルミ・スパッタリングターゲットの製造に関して全面受託

自動硬化時間
測定装置“まどか”2軸偏心を用いた
攪拌装置

株式会社 サイバー

ソフトウェア開発・電子回路の設計 製作

熱硬化樹脂の測定に“自動硬化時間測定装置”

● 工都・新居浜で活躍する FA分野の精鋭技術集団

住友発祥の地・愛媛県新居浜市において電子・ソフト、制御設計・製作など、産業設備機器及び機械の自動化、省力化に取り組んできた同社。

少人数でありながら、単品から量産まで幅広い製品作りを行う、FA分野期待の技術集団だ。

電子設計グループと制御設計グループの連携プレーにより、計測、制御、情報処理の分野において、エレクトロニクスの先端技術や汎用市販器の応用技術で、顧客の高度な要求に最新技術とサービスで応えてきた。



少数精鋭の技術集団

● 攪拌方法の開発により 様々な樹脂の測定が可能

多々ある開発製品の中で「自動硬化時間測定装置」は、特許を取得。同社の代表的製品として樹脂設計の分野で高い評価を得ている。

これまでエポキシ樹脂などの熱硬化性樹脂の硬化時間の測定は、熟練性の高い手動法で測定しているケースがほとんどだった。同社では、手動に近い攪拌法によって、硬化状態をトルクとして検出できる自動計を開発。これによって、誰でも簡単に手動法と相関のあるデータを得られることが可能となった。

また、この程、コンパクト化・機能アップ・コストダウンを実現させた新型装置“まどか”を開発した。これまでは国内販売が中心だったが、東アジア、東南アジアなど海外への販売をスタートさせている。

● 自動硬化時間測定装置で培った攪拌技術 2軸偏心を用いた攪拌装置を開発

液体から粘度の高い液体まで幅広い試料を、自動硬化時間測定装置の攪拌方式である2軸偏心の技術を用い混ぜ方に特徴がある他社にはない攪拌を行う装置を開発した。コントローラからの操作で、公転と自転の速度をそれぞれ変更可能であり、各種攪拌棒との組合せにより幅広い試料攪拌に利用できる。お客様の要望に応じた容器のサイズ、攪拌棒の設計が可能。

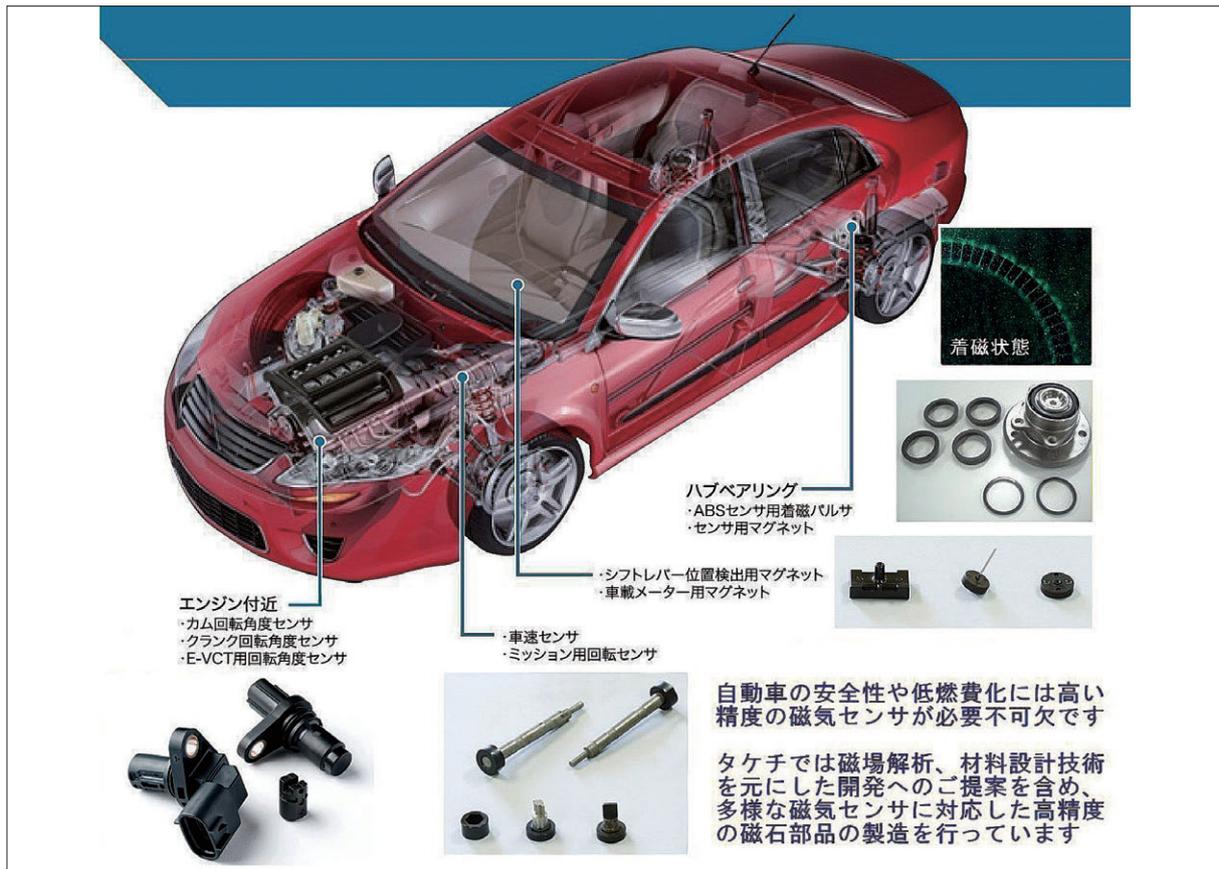


● 企業DATA

〒792-0041 愛媛県新居浜市中村松木1-8-21
TEL / 0897-40-6633
FAX / 0897-40-6641
設立 / 昭和43年12月 資本金 / 5,000万円
代表者 / 代表取締役 河端和行 従業員数46名
事業内容 / ソフトウェアの開発、電子回路の設計・製作
売上高 / 4億5,000万円(平成26年3月期)
関連会社 青野海運グループ

● 沿革

1968年(昭和43年) 有限会社 伊予電子設立
1974年(昭和49年) VTR関連の電子機器製作に着手
1978年(昭和53年) 製造部門として沢津工場を新設
1981年(昭和56年) 無線機器販売部門を伊予通信機へ移設
1982年(昭和57年) VTR標準テープ製造部新設
松下寿電子工業(株) 西条事業部内に移設
1983年(昭和58年) 長田工場新設
新居浜市高木町に本社新設
1987年(昭和62年) 制御事業部、多喜浜工場を新設
1990年(平成2年) 有限会社を株式会社に改組株式会社イコテクノカルに社名変更
1994年(平成6年) 青野海運グループに加わる
1997年(平成9年) 新居浜市中村松木に本社新築移転
株式会社サイバーに社名変更



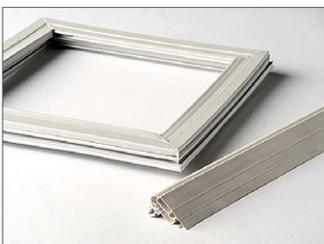
株式会社 タケチ

ゴム製品製造業・プラスチック製品製造業

ゴム・プラスチックの特性を生かした高機能な製品を製造

● ガasketのバイオニア

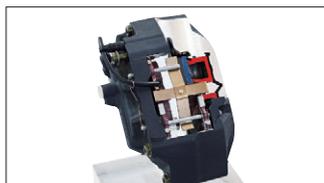
工業用ゴム製品やガスケット業界において、パイオニア的な存在であり、建築用・冷蔵庫用のガスケットではトップシェアを誇る同社。この他にもガス用ゴム管や家電用シリコン製品、電波吸収体、自動車用ゴム部品、ゴム磁石、プラスチック磁石などを独自の技術で開発。建築・家電・自動車・情報機器などに様々な精密パーツを提供している。



冷蔵庫用ガスケットは、国内シェアの60%を製造・販売している

● 高機能・高品質なゴム製品を製造

自動車やバイクに使用されるディスクブレーキのピストンシールは、ホイルシリンダー内の液漏れを防ぐとともに、パッドとディスクの隙間を一定に保つ動きにより確実なブレーキ性能を発揮している。厳しい環境／性能試験をクリアし高い信頼性と自動車の性能向上に貢献している。



自動車部品には不可欠な精密部品も製造

● 日本初の建築用ガスケットを開発

昭和40年代、日本で初めてビル用外壁に使用する構造ガスケットを開発。1965年山口銀行福山支店でH型構造ガスケットが採用され、その後も多くの商業ビルや体育館などの建物に使用される。現在ではアークヒルズや東京ドーム、ランドマークタワー、帝国ホテル、品川インターシティ、シーホークホテルのほか、上海の浦東地区に建つ101階建ての超高層複合ビル「上海環球金融中心」にも使われている。



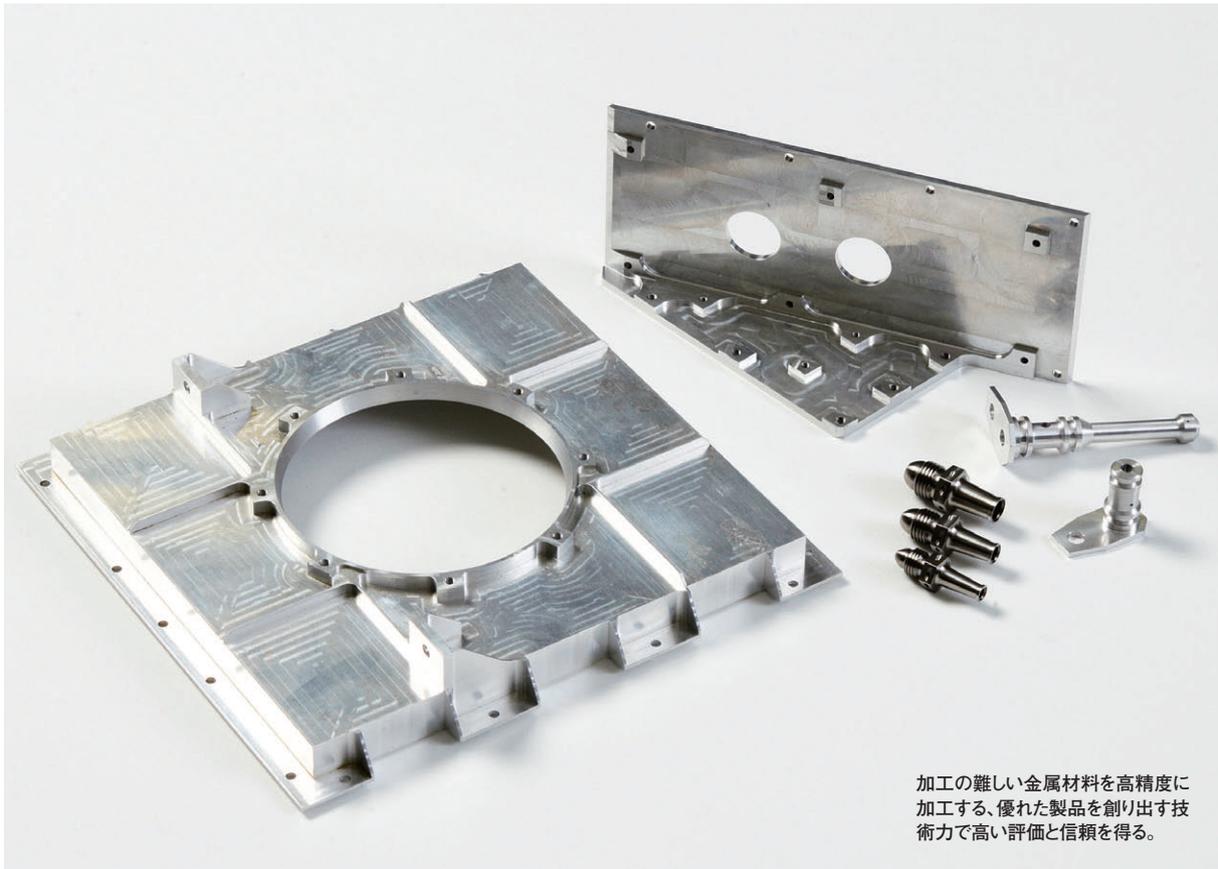
機密性と耐久性の両方の特性を兼ね備えた構造ガスケットを製造

● 企業DATA

〒791-1121 愛媛県松山市中野町甲936
TEL / 089-963-1311
FAX / 089-963-4485
設立 / 昭和32年3月 資本金 / 1億円
代表者 / 代表取締役社長 重松康弘
従業員数 / 250名
事業内容 / ゴム製品製造業、プラスチック製品製造業
事業所 / (本部) 吹田、東京支店、(工場) 松山、伊予、金型、唐川、砥部、小田、柵原、茨木
売上高 / 41億6,800万円(平成26年7月期)
関連企業 / タケチラバーインダストリー(マレーシア)

● 沿革

1957年(昭和32年)
神戸において創業
1972年(昭和47年3月)
株式会社武智エンジニアリング設立
1972年(昭和47年12月)
タケチ工業ゴム株式会社に社名変更
1995年(平成7年)
マレーシアにTAKECHI RUBBER INDUSTRY (MALAYSIA) SDN.BHD.設立
2006年(平成18年)
株式会社タケチに社名変更
2011年(平成23年)
株式会社タケチと武智エンジニアリングを合併



加工の難しい金属材料を高精度に加工する、優れた製品を創り出す技術力で高い評価と信頼を得る。

田中技研 株式会社

精密機械加工、電子機器関連部品組立

難削材で医療部品、航空部品へ展開中

● 複雑で高精度な難削材の加工

航空機のエンジンやガスタービン部に使われる、インコネルやワスパロイといったニッケル合金など難削材の切削を得意とし、精度・品質・耐久性の高い製品をつくり出している。

高価な素材は顧客から提供されることが多く、素材を一本も無駄にしない正確な加工と在庫管理を行っていることでも信頼度が高い。宇宙関連機器に搭載されるカメラなどの計測機器に使われる超精密微細加工部品の試作品加工、さらに難易度の高い切削加工にも積極的に着手。



あらゆる材質の精密切削加工が可能

● 精巧な技術と細やかな対応

チタンの削り出し医療機器や動物用の試作針製作など、単品、小ロット、試作から量産まであらゆるオーダーに対応。SUS304製のφ0.5mmパイプ（注射針）の外周に、900カ所のφ0.05mmディンプルを削り出すなど、超微細加工が可能な高い技術力を持つ。

さらに、高精度な仕上がりを要求される医療用精密部品はほぼすべての場合において、顕微鏡を使った全品検査を行い、どんな小さなミスも見逃さない厳しい検査体制で信頼性の高い製品を提供している。



医療用機器部品の試作品

● 最新の設備と人の技術が融合

小型の超精密部品の削り出しや難削材の加工に使用される高性能な同時5軸加工機を保有。複雑で高精度な加工が必要とされる部品に、三次元加工の技術で対応している。一度のチャッキングですべてを加工するために精度の高い加工が可能で、高品質、短納期に対応できる。最大サイズ2000×3000mmの切削が可能な5面加工機は、設備のベースになる荷台、大型部品など重量のあるものを高精度・短時間で加工しコストダウンにつなげている。数百種類ある刃を使い分け、視覚・聴覚・臭覚などの五感を駆使した職人の技術で、これらの先端設備機械を操り、あらゆる素材を加工している。

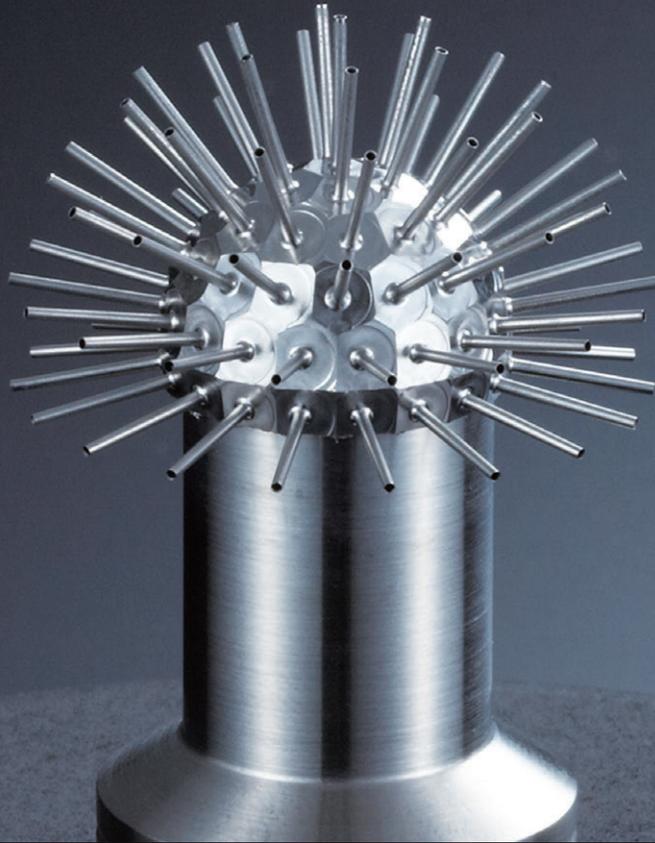
● 企業DATA

〒799-1313
愛媛県西条市且之上甲433-1
TEL/0898-66-4011
FAX/0898-66-4022
設立/平成2年11月 資本金/3,000万円
代表者/代表取締役 田中正夫
従業員数/95名
事業内容/電子機器製造、半導体設備部品・航空機部品・医療機器部品の製造
事業所/桑村工場、北条工場
売上高/4億5,000万円(平成26年10月期)

● 沿革

1985年(昭和60年)
田中正夫個人により田中技研を創設
1990年(平成2年)(有)田中技研に改組
1993年(平成5年)
田中技研(株)に改組、本社工場落成
1997年(平成9年) 今治工場開設
2001年(平成13年) 桑村工場開設
2004年(平成16年)
北条工場開設、ISO9001:2000認証取得
2007年(平成19年)
ISO14000:2004認証取得
2010年(平成22年)
農林水産省より動物用医療機器製造許可を受ける
2014年(平成26年)JISQ9100認証取得

設計から製作まで一貫した生産体制を持ち、問題解決・提案型の精密機械部品加工を得意とする。あらゆる材質を精密に加工するプロフェッショナル集団



2012年ドリームコンテスト
金賞受賞作

ツウテック 株式会社

各種精密加工部品製作・部品設計

切削技術 芸術的な 精密さ

●THE ONLY ONEを目指す

鉄、アルミ、ステンレス、チタン、銅、樹脂などあらゆる材質の精密加工を得意とし、半導体や通信機器関連の機器部品、医療関連の機器部品等を製造。高度化する顧客のニーズに高い技術力で対応している。

「モノ創りを通じて、優れた価値を迅速に提供すること」をコンセプトに、顧客第一主義で親切・丁寧・確実な対応とサービスを心がけ、図面の製作から切削まで一貫した生産体制を確立。顧客の発注の手間を削減し、納期短縮の実績も多数持っている。



あらゆる材質の精密切削加工が可能

●切削技術コンテスト連続受賞

切削加工業界全体の切削の技術・技能の向上を目的とした「切削加工ドリームコンテスト」(森精機製作所主催)で金賞2回・銀賞2回を受賞した実績を持つ。

2012年の金賞受賞作品は難削材のチタンで肉厚0.1mmの薄肉削り出し10mm、Φ0.5mm長さ14mmの深穴加工、球面に72カ所の微小径ノズルを加工し、複雑な三次元加工を高いレベルで実現した点が評価された。切削推奨条件を守るだけでは精度の出ない高度な加工を、経験を積み重ねることによってのみ得られる技術で可能にする。



2008年ドリームコンテスト金賞受賞作品

●問題解決型提案

土佐電子工業(株)の関連企業として、FA機器全体の設計・組立まで行ってきたノウハウを活用し、生産率を向上させるための様々な提案を行っている。「製作図面がない」「部品単価を下げたい」「もっと短納期で入手したい」など、顧客の問題を最新の設備と人の力で解決。要求精度の高い製品、高難易度の製品などに積極的に取り組み、妥協のないプロの自覚をもって、わずかな誤差も見逃さない完璧な仕上がりを目指している。

図面を解析する知識と新たに設計する能力を備え、製作図面がない場合でも提供されたサンプル品を測定・採寸、加工図面を製作し、部品の納入が可能。新技術の開発や品質のさらなる向上についても、日々努力を続けている。

●企業DATA

〒791-0301 愛媛県東温市南方2195-7
TEL / 089-966-4040
FAX / 089-966-4047
設立 / 平成2年4月
資本金 / 1,000万円
代表者 / 代表取締役 増田和俊
従業員数 / 22名
事業内容 / 自動機器・航空宇宙関係・液晶製造関係・LED製造関係の精密部品加工
売上高 / 5億5,000万円(平成26年3月期)
関連企業 / 土佐電子工業(株)、ホワイトシステム(株)

●沿革

1990年(平成2年)
愛媛県伊予市にツウテック(株)設立
1996年(平成8年)
愛媛県東温市下林に移転
2007年(平成19年)
愛媛県東温市南方に工場移転
2008年(平成20年)
SP事業部設立(広告・印刷などの企画)

注射針やボールペンの中芯、腕時計の金属バンドなど、あらゆる分野で使用される金属管を切断する砥石と切断用精密工作機械を専門に製造している



日本ジスク工業 株式会社

精密切断砥石・精密自動切断機製造

切り落とす 見事な断面 薄物切断砥石

●金属管専用の切断砥石

難削材料を含む各種金属(鉄・ステンレス・タングステン・モリブデン・インコネル等)パイプや無垢材を高精度・良切断面で切断可能な、注射針・工業管・電子部品等の切断に欠かすことができない薄物切断砥石を扱う。

目詰まりや焼けなどが無い良好な切断面を得られるのはもちろん、切れ味も良く、高い切断制度が得られると対外的に評価も高い。要望があれば、標準寸法以外の仕様の製造にも柔軟に対応できる。



湿式・乾式ともに使用可能な切断砥石

●砥石の性質を活かした切断機

各種金属管の大量・高精度切断を可能にした精密自動切断機を開発。自社製砥石と併用することで、さらに高い効果を得ることができる。

年々細くなりつつある注射針など、径の細い金属管をチュービングしたものは無垢材と同様の抵抗があるなど、加工に要する技術も高度化し、顧客からの要望もシビアになってきている。そのため、最新のセンサーを配備し、作業効率を考えてつくられた自社製の切断機は、各種工業管や注射針製造には欠かすことができない切断機として利用されている。



当社製の砥石と併用で、さらに効果を発揮する切断機

●品質第一のものづくり

今まで開発してきた砥石は1,000種類以上。その中から顧客のニーズに最もふさわしい製品を提案している。また、既存製品に顧客が望む性能を持った製品がなければ、新たに製品を開発することも多い。

砥粒と接着剤のバランスや焼成の温度により、切断精度や耐久性などの性質が変わるデリケートな砥石は、納得するまで何度も試作・試断を重ね、自信ある製品として提供している。切断機を専門に培ってきた技術は、医療・電気・一般機械など幅広い分野で需要のある工業用金属管の精密加工に活かされる。国内はもとより世界に向けて、その高い技術を発信 중이다。

●企業DATA

〒793-0035 愛媛県西条市福武甲1833-1
TEL / 0897-55-3299 FAX / 0897-55-3918
設立 / 昭和20年5月 資本金 / 1,200万円
代表者 / 代表取締役 寺田浩敬
従業員数 / 20名
事業内容 / 精密切断砥石の製造・販売、
精密自動切断機の製造・販売
売上高 / 非公開

●沿革

1945年(昭和20年)日本ディスク研究所として歯科用ディスクを研究
1946年(昭和21年)日本ディスク研究所開業。歯科用ディスク・歯科用ポイント・その他製造を開始
1955年(昭和30年)(株)日本ディスク研究所へ業態変更。工業用精密切断砥石を製造・販売
1964年(昭和39年)日本ジスク工業(株)へ社名変更
1971年(昭和46年)自社開発精密自動切断機のN521型を製造・販売
1981年(昭和56年)ND2型精密自動切断機の開発・販売
1998年(平成10年)ND10型W精密自動切断機の開発・販売
2000年(平成12年)ND8型S-1精密自動切断機の開発・販売
2011年(平成23年)ND23型精密自動切断機の開発・販売



(株)フラスコ・(株)ダイテック

精密機械部品加工

配管・精密溶接

『チタン』加工～溶接まで一貫製作おまかせ!!

●難削材・難形状の加工

チタン、ジルコニウム、タンタル、タングステンなどの難削材に対し、要求精度±10μ単位の高精度加工を得意とし、多数の加工実績を持つ(株)フラスコ。蓄積したデータより素材に最適な刃物条件を選定し、場合によっては独自の刃物を作成して難形状の加工をこなす。

レアメタルを含む各種金属から樹脂に至るまで200種類以上の材質が入手可能な独自の調達ルートを持ち、材料調達から加工まで短納期にて、単品需要や少量多品種、試作の対応など、顧客のあらゆる要求に対応することができる。



材質を問わず、自在に切削できる技術力

●「必ずやり遂げる」姿勢

半導体関連や真空関連において需要の多い、規格外のねじ切り・アリ溝加工などの特殊規格の加工を得意とする。中心径4mmの超小径加工ができる高度な技術を有し、顧客からの厳しい要求にも応えられる高性能設備も充実している。

汎用機やNC機を活用し、長年培ってきた職人が持つ独自ノウハウや技術を駆使することで、ステンレスやアルミといった一般的な材質からハフニウムなどのレアメタルの切削まで多種多様な素材を加工。幅広い顧客ニーズに柔軟に対応している。



特殊規格のアリ溝加工

●発注担当の手間要らず

(株)フラスコは経済産業省の認定する四国初の連携体事業の認可を受け、設計を含め、様々な加工設備の活用や、溶接、各種処理工程まで一括対応可とし顧客の拡張を目指している。サニタリー配管、真空配管、プラント配管など、精密で難解な溶接を得意とする(株)ダイテックとの協力により、窓口を一つにして顧客の発注労力を軽減し、コストの削減、納期の短縮を可能にした。

(株)ダイテックの溶接技術は精度が高く、特にウラナミ溶接の仕上がりの美しさは群を抜いている。ていねいな対応やアフターフォローなどと合わせ、顧客より高い評価を得ている。

鉄やステンレスなどはもちろん、西日本には数少ないチタンなど特殊鋼の溶接技術も有しており、プラントの薬液配管部品や医療現場で使われる各種器具・機器などの分野への展開も視野に入れている。

●企業DATA

株式会社フラスコ

〒793-0010 愛媛県西条市飯岡3743-2
TEL/0897-56-7482 FAX/0897-56-6534
創業/昭和48年1月 資本金/1,000万円
代表者/代表取締役 藤原弘一 従業員数/25名
事業内容/半導体・真空関連など精密加工部品の制作、自動機設計・製造・組立
売上高/3億3,000万円(平成25年9月期)
URL/http://s-frasco.com

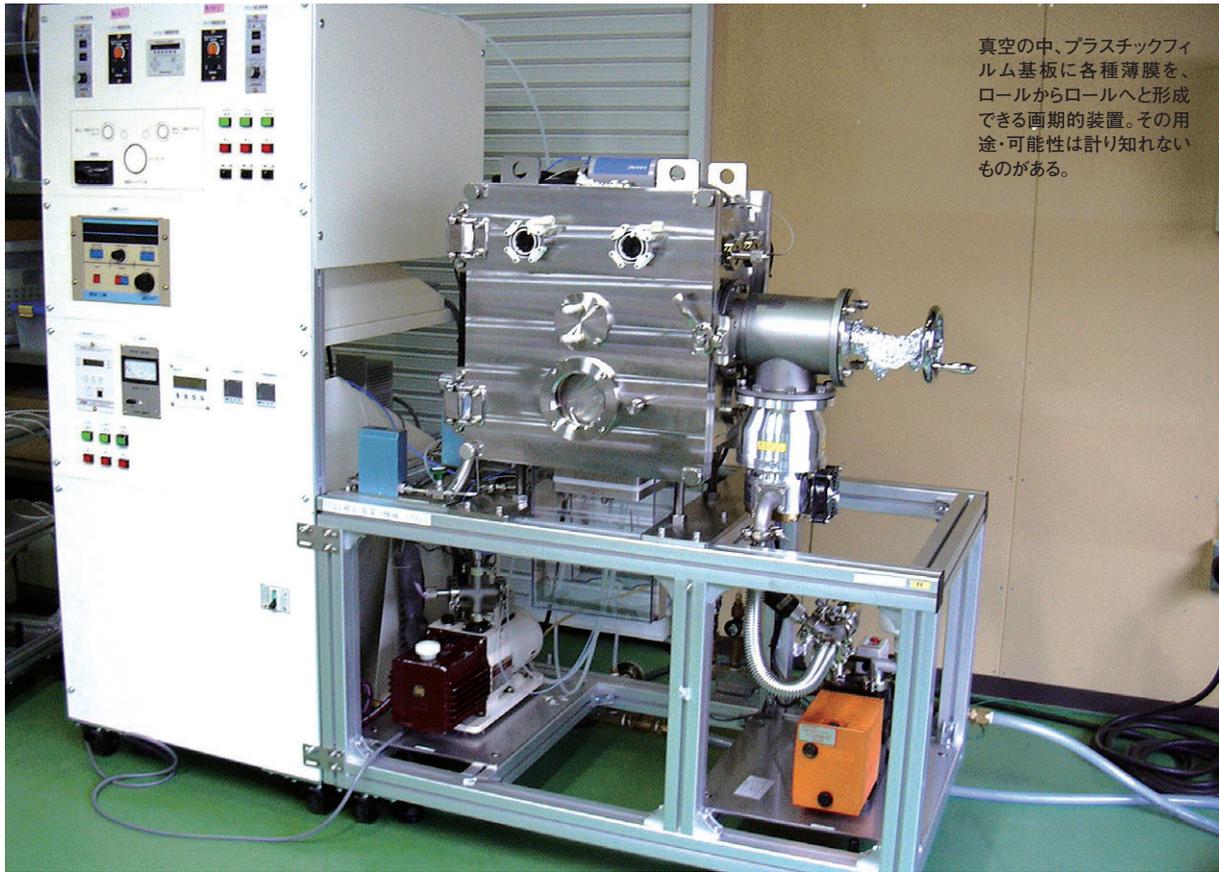
●沿革

1973年(昭和48年)藤原鉄工所設立
1982年(昭和57年)(有)藤原鉄工所として法人化
2001年(平成13年)ISO9001:2000認証登録
2004年(平成16年)(株)フラスコに社名変更
2007年(平成19年)新社屋へ移転
2014年(平成26年)日本チタン協会入会
インド子会社設立

●企業DATA

株式会社ダイテック

〒793-0046 愛媛県西条市港字北新地462番地4
TEL/0897-53-0458 FAX/0897-47-3988
創業/平成15年10月 資本金/500万円 代表者/代表取締役 清水大吾 従業員数/16名
事業内容/半導体製造、サニタリー配管、特殊材(チタン・ Hastelloy等)溶接・加工、真空・高圧・プラント配管、ステンレス・鉄・アルミ及び一般溶接工事、売上高/1億2,000万円(平成25年3月期)
URL/http://www.daitec-co.com
※チタンにおける日本溶接協会認定資格取得者2名在籍



真空の中、プラスチックフィルム基板に各種薄膜を、ロールからロールへと形成できる画期的装置。その用途・可能性は計り知れないものがある。

ユースエンジニアリング株式会社

自動機械・電子機器の設計・製作・情報管理システムの設計・製作等

真空の ロールツーロールで フレキシブル

●金属薄膜の高速成型 ロールツーロール

ユースエンジニアリングは、ロールツーロールで、プラスチックフィルム基板に金属薄膜を高速で形成できる、コンパクトでエコノミーなスパッタリング装置を試作開発。これにより、フィルム走行系に工夫をすることでPET等の耐熱性の低いフィルムにも高速成膜できる可能性を見出した。本装置は、ガス供給ラインを2系統有しており、酸化物の反応性スパッタによる成膜も可能。ディスプレイ関係、太陽電池、有機ELなどへの応用が想定される。



●各種蒸着源が取付可能な 真空薄膜形成装置



ロールツーロール式真空成膜装置の標準機のターゲットは角型だが、お客様の手持ちの丸型ターゲット(4インチ)にも対応する。蒸着源は、DCスパッタリングだけでなく、RFスパッタリング、抵抗加熱、電子ビーム、イオンプレーティングにもオプション対応する。勿論、枚葉基板への成膜も可能だ。このほか同社では、既存装置の改造にも対応している。成膜装置やフィルター生産装置などの、最先端の材料開発や生産性を上げるための技術は、高く業界で評価されている。

●自動濃縮装置など高度技術 でフレキシブルな対応

同社は、微量物質(ダイオキシンなど)の濃縮工程を自動化し、濃縮時間を短縮する自動濃縮装置を開発。さらに、温暖化ガス分解装置など、機械、電子回路、制御設計で時代のニーズにフレキシブルに対応している。



さらにメカトロとクリーン技術を融合した移動搬送システム、ソフト&ハード設計から製造まで一括対応する電子機器の設計・製作、医療機器ほかの多様なドキュメント(取扱い説明書、マニュアル)の制作など多岐なニーズに对应している。

●企業DATA

〒792-0003
愛媛県新居浜市新田町1-6-22
TEL / 0897-33-5730
FAX / 0897-37-3630
創業 / 昭和45年8月 資本金 / 4,500万円
代表者 / 代表取締役社長 角田勝美
従業員数 / 98名 事業内容 / 自動機械・
電子機器の設計・製作、情報管理システム
の設計・製作、取扱説明書・サービスマニ
ュアル等のドキュメント制作
事業所 / 東京、大阪、松山
売上高 / 15億4,100万円(平成25年12月期)

●沿革

1970年(昭和45年) 山内照雄設計事務所創立
1980年(昭和55年)
ユースエンジニアリング株式会社に社名変更
1985年(昭和60年) 本社新社屋新設
翌年、機械設備製作開始
1990年(平成2年) 電子機器製造に着手
2001年(平成13年)
自動濃縮装置の製造・販売開始
2005年(平成17年)
黒島工場新設、装置システム部を移動
2010年(平成23年) ISO14001 認証取得
2011年(平成23年) 友実貿易(上海)有限公司設立
2013年(平成25年) 東京オフィスを移転・拡充
2014年(平成26年) 友真科技(台湾)有限公司を設立

愛媛ものづくり企業「スゴ技」データベース

えひめが誇る スゴ技 158選

Ehime's Amazing techniques



<ホームページトップページイメージ画像>

<http://www.sugowaza-ehime.com/>

1 愛媛県内の「スゴ技」一挙掲載

愛媛の誇る「ものづくり企業」の優れた技術や製品を公募により、県が選定した158企業201技術を「愛媛ものづくり企業「スゴ技」データベース」として掲載。異業種間のビジネスマッチングにきっと役立てて頂けます。

2 愛媛県の産業特性や地域別産業集積も紹介

愛媛県の産業構造や産業集積を紹介。各々地域に根差し、地域特性の資源を巧みに活用した愛媛県の産業特性も紹介。ビジネスチャンスを広げるツールの一助としてご活用ください。

3 企業情報も簡単に検索可能

フリーワード検索や企業名(50音)検索だけでなく、技術別検索、業種別検索、市町別検索など、検索も便利で簡単。「日本一」情報もわかりやすく表示しています。

企業の「日本一・オンリーワン」 情報も満載!

愛媛には地域の歴史や文化に根ざした、特色ある多様なものづくり企業が数多く集積しています。これらの企業が有する優れた技術や製品に関する情報をデータベース化し、公開しています。企業検索機能や、愛媛県の産業紹介も充実。

情報掲載企業
158社

「スゴ技」企業INDEX | 愛媛ものづくり企業「スゴ技」データベース
<http://www.sugowaza-ehime.com/>

ホームページ中のシェア・順位等は掲載企業が調査したものです。

繊維

(有)石川テント
伊予屋タオル(株)
(株)工房織座
大和染工(株)
(株)トーヨ
(株)トミオカテント
西染工(株)
(株)藤高
(株)丸山タオル
協同組合 菱花

家具・装備品

(株)サカワ

パルプ・紙・紙加工品

(株)五十崎社中
泉製紙(株)
カミ商事(株)
合鹿製紙(有)
大王製紙(株)
大富士製紙(株)
(株)TAMU
(株)トキワ工業
服部製紙(株)
丸三製紙(株)
丸住製紙(株)
三木特種製紙(株)
(株)モリオト
りくう
(株)リブドゥコーポレーション
(株)和紙のイシカワ

化学工業

(株)アイテック
シンワ(株)
丸三産業(株)
プラスチック製品
岡本化成(株)
東洋殖産(株)
日泉化学(株)
福助工業(株)
(有)森下工業所

ゴム製品

(株)タケチ

窯業・土石製品

日本ジスク工業(株)
フジワラ化学(株)

鉄鋼業

愛媛鉄鋼物工業団地協同組合
(株)越智鑄造所
新居浜機械産業協同組合
(株)藤田製作所

非鉄金属

道前工業(株)

金属製品

(有)アールエスカンパニー
阿部鉄工所
愛媛ボーリング機工(株)
(株)小野鐵工所
(株)クリタ
(株)栗田鑄造所
(株)ケン・マツウラレーシングサービス
(株)コスにじゅういち
(株)コスモ精機
(有)サンテクノ久我
(有)神野工業
(株)大力
(株)高須賀製作所
(有)高橋工業
(有)タカヨシ工業所
(株)田窪工業所
竹中金網(株)
(株)タステム.
(株)谷口金属熱処理工業所
(株)中央ステンレス
(株)長曾鉄工所
ツウテック(株)
(株)続木鉄工所
(株)テラマチ
東和工業(株)
萩尾高压容器(株)
(有)ホリエ
(株)三好鉄工所
(株)ユタカ

一般機械

(有)愛トリノ
(株)アドメテック
(株)いうら
イズミ精機(株)
井関農機(株)
潮冷熱(株)
(株)大石工作所
(株)大電製作所

越智機械工業(株)
おべ工業(株)
川之江造機(株)
技研工機(株)
クリーンメカニカル(株)
三光機械工業(株)
(株)ジェー・エス・ティ
(有)シグマ企画
新和工業(株)
住重試験検査(株)
住友重機械プロセス機器(株)
(株)セルフリーサイエンス
(株)曾我部鐵工所
ダイオーエンジニアリング(株)
(株)ダイキアクシス
(株)大昌鉄工所
大和エンジニアリング(株)
(株)トップシステム
(株)日本キャリア工業
萩尾機械工業(株)
(株)ヒカリ
(株)フジコン
(株)松山機型工業
(株)フラスコ
眞鋼造機(株)
(株)マルヤス
三浦工業(株)
宮田鉄工(株)
ヤマセイ(株)
ユースエンジニアリング(株)
(株)横崎製作所

電気機械

(株)アドバンテック
(株)飯尾電機
ウインテック(株)
渦潮電機(株)
(株)エム・コット
(株)OBU
(株)サイバー
(株)シーライブ
システムエルエスアイ(株)
田中技研(株)
中予電器(株)
西機電装(株)
(株)日本システムグループ
パナソニックヘルスケア(株)

(株)ホクト
(株)リバーテック

輸送機械

浅川造船(株)
(株)アテックス
今治造船(株)
イワキテック(株)
光永産業(株)
檜垣造船(株)
(株)松山機型工業
米山工業(株)

IT・コンピュータ

(株)インブット
(株)SSP
(株)ジツタ
(株)パルソソフトウェアサービス
ピーシートレンド(株)
ビズニック(株)
(株)妻鳥通信工業

食料品

朝日共販(株)
(株)えひめ飲料
(株)オカベ
(株)キシモト
(有)サンビーフーズ
四国乳業(株)
(有)進藤重晴商店
仙味エキス(株)
日本食研ホールディングス(株)
八水蒲鉾(株)
(株)マエダ
(有)松下海産
マルトモ(株)
ヤマキ(株)

その他

(株)越智工業所
(株)カネコ
(株)フジカ



愛媛ものづくり企業「スゴ技」データベース

えひめが誇る
Ehime's Amazing
techniques
スゴ技 158
選

お問合せ先

●「スゴ技」データベース・掲載企業に関するお問合せ
愛媛県経済労働部産業創出課 新分野開拓係
〒790-8570 松山市一番町4-4-2
TEL/089-912-2473 FAX/089-912-2469
Eメール/sangyososyutsu@pref.ehime.jp

<http://www.sugowaza-ehime.com/>

愛媛 スゴ技

検索



愛媛県イメージアップキャラクター
「みぎゃん」

愛媛県・新居浜市・西条市・公益財団法人えひめ東予産業創造センター